

「医薬品供給状況にかかる調査（2023年2月）」について

2023年3月

日本製薬団体連合会

安定確保委員会

はじめに

2020年12月以降、ジェネリック医薬品の品質不正問題が多発し、多くの医薬品の供給が停止し、現在も多くの医薬品で供給不安が続いております。

このことから、日薬連ではその解消の一助となるよう、厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課様とご相談しながら、昨年5月、8月、11月に続き、製造販売企業に対して卸売販売業者様への医薬品の売（供給）状況について報告を求める「医薬品の供給状況にかかる調査」を行いましたので、その結果を一覧で公表させていただきます。

なお、今回一覧で公表させていただく情報は、製造販売企業から卸売販売業者様への医薬品の販売（供給）状況であり、その先の卸売販売業者様から各医療機関様・各薬局様への販売（供給）状況ではございません。（医薬品の市場での取引に関する情報ではございません）。

また、この情報によって、卸売販売業者様に対して、各医療機関様・各薬局様への販売量（供給量）を制限したり、調整したりすることをお願いするものではありません。

調査内容

○調査期間

2023年2月15日（火）～2月24日（金）

○調査対象

2023年1月末時点で薬価収載されている**全ての医薬品**

対象は、6,744成分規格、19,541収載銘柄、対象製造販売承認企業は331社

※前回調査は、6,698成分規格、19,336収載銘柄、対象製造販売承認企業数330社

○調査内容

当該収載銘柄の卸売販売業者様への「出荷量の状況」、「製造販売業者の対応状況」、「出荷停止又は限定出荷の解消見込み時期」

「出荷量の状況」

- A. 出荷量通常 : これまでの自社出荷量又は予定出荷量の概ね100%以上の出荷状況
- B. 出荷量減少 : これまでの自社出荷量又は予定出荷量の概ね80%以上100%未満の出荷状況
- C. 出荷量支障 : これまでの自社出荷量又は予定出荷量の概ね80%未満の出荷状況
- D. 出荷停止 : 市場に出荷していない状況

「製造販売業者の対応状況」

- ① 通常出荷 : 全ての受注に対応できている、又は十分な在庫量が確保できている状況
- ② 限定出荷（自社の事情） : 自社の事情により、全ての受注に対応できない状況*¹
- ③ 限定出荷（他社品の影響） : 他社品の影響等にて、全ての受注に対応できない状況
- ④ 限定出荷（その他） : その他の理由*²にて、全ての受注に対応できない状況

*¹ : 全ての受注に対応できない状況とは、新規顧客の注文や増量受注の辞退など。

*² : その他の理由とは、季節性製剤や一過性需要過多、災害等による被害など。

「出荷停止又は限定出荷の解消見込み時期」

11月調査より「出荷停止又は限定出荷の解消見込み時期」はより具体的に記載するよう依頼

○公表方法

日薬連ホームページ（<http://www.fpmaj.gr.jp/>）上に一覧で掲載（excel）

※各品目の最新の供給状況につきましては、当該企業のホームページ等でご確認下さい。

製造販売企業へのお願い

現在、製造販売企業様におかれましては安定確保にご尽力いただいている中ではありますが、依然として多くの医薬品で供給不安が続いています。現在の供給不安が解消するよう、引き続き、増産対応、限定出荷の解除、供給状況に関する最新情報の提供に努めていただきますよう改めてお願い致します。

令和4年1月25日付厚生労働省医政局経済課長通知（医政経発0125第1号「医療用医薬品の供給不足に係る対応について」の別添1に係る医薬品の供給状況の調査について（調査協力依頼））において、製造販売する医薬品を安定的に供給することは一義的には製造販売企業の責務であることから、該当する成分規格を製造販売する製造販売企業は該当品目の供給の状況について各社のウェブサイト等において公表し、その旨を日薬連に報告し、日薬連においてそれらの情報をとりまとめ提供するよう要請されています。各社におかれては、4月以降につきましては、新たな用語に基づき供給状況を適宜更新し提供いただきますようお願い致します。

令和4年5月24日付厚生労働省経済課長通知（医政経発0524第3号）において、供給不安を解消するためには、医薬品供給状況について、継続的に調査し、その結果を公表していく必要があるとされています。改めて、全ての企業様にご協力をお願いしますとともに、今後とも回答の際は、調査手順に沿って該当する品目の全調査項目に適切にご回答いただきますようお願い致します。

<本調査に関する問い合わせ>

日本製薬団体連合会 担当：沼澤

TEL：03-3527-3154（受付時間 10:00～17:00、土日・祝日を除く）

E-Mail：survey220603@fpmaj.gr.jp